

新規評価箇所検討一覧表

番号	種別	事業区分	事業名	箇所名等 (路河川・地区名)	施工箇所			事業概要	評価			判断	総事業費 (百万円)	公・単	完成 予定 年度	重要施策との関連性 (他事業との関連含む)	新規評価に至った経緯
					市町名	旧市町名	町・大字 等		位置 づけ	必要 性・ 効果	実 施 環 境						
1	公園	生活関連	公園整備交付金事業	森林公園	佐賀市		嘉瀬町 久保田町	防災施設整備 一式	A	A	A		130	公	H32	県地域防災計画において、広域防災拠点に位置づけられている。	近年の豪雨・地震災害等において想定される自衛隊等の駐屯などに備え、広域防災拠点としての機能確保に必要な防災応急対策施設の整備を行う必要があるため。
2	公園	生活関連	公園整備交付金事業	吉野ヶ里歴史公園	神崎市 吉野ヶ里 町		田道ヶ里 田手	防災施設整備 一式	A	A	A		130	公	H32	県地域防災計画において、広域防災拠点に位置づけられている。	近年の豪雨・地震災害等において想定される自衛隊等の駐屯などに備え、広域防災拠点としての機能確保に必要な防災応急対策施設の整備を行う必要があるため。

公園整備事業

県土整備部 都市計画課

公園整備事業とは...

事業の目的

緑豊かな都市環境の提供、災害の避難地の確保、住民の健康・レクリエーション空間の創出等を図るため、都市公園を整備する。

公園施設の例

- 修景施設（植栽、花壇、池 等）
- 休養施設（休憩所、ベンチ 等）
- 遊戯施設（ぶらんこ、すべり台 等）
- 運動施設（野球場、テニスコート 等）
- 便益施設（駐車場、手洗場 等）
- 管理施設（門、柵、管理事務所 等）

公園施設の例

修景施設(花壇)



休養施設(四阿)



遊戯施設



運動施設(野球場)



便益施設(トイレ)



管理施設(入園口)



公共事業新規評価調書(整備系)

部 名	県土整備部	記 入	都市計画課	課 長	福岡 啓功
		責任者	佐賀土木事務所	所 長	前田 常明

事 業 区 分	生活関連事業	事 業 名	地区名等	総事業費	130 百万円
		公園整備交付金事業	しんりん 森林公園		
事 業 地			着工予定年度	完成予定年度	
佐賀市嘉瀬町萩野・久保田町徳万			平成30年度	平成32年度	
事 業 目 的			事 業 内 容		
<p>森林公園は県地域防災計画において、災害時の緊急輸送、情報通信等の救護、復旧・活動の大規模拠点として、広域防災拠点に位置付けられており、近年の地震・豪雨等災害において想定される自衛隊等の駐屯などに備え、広域防災拠点としての機能確保に必要な災害応急対策施設の整備等を行う。</p>			<p>備蓄倉庫 一式 耐震性貯水槽 一式 基盤構築(停電対策) 一式 自家発電設備更新、浸水対策 一式 既存トイレ更新(停電対策) 一式 天井落下対策 一式</p>		
評価の視点	評 価 内 容				評 価
(1)位置づけ	・県土整備部基本方針(都市公園の計画的な整備) (10点)				A
	・実施目的の優先度： (70点) 利用者サービスの向上、利用促進を目的とした整備を行うものであり、整備効果(都市防災機能の向上に寄与する。)のひとつに該当する。				
	・国家的イベント等との関連： 関連が無い (0点)				
(2)必要性・効果	・公園施設別の重要度： (40点) 各公園の主たる設置目的(広域防災拠点の機能を有する公園)				A
	・必要性： 公園内に施設がない (30点)				
	・利用度： 災害時に利用が想定される (30点)				
(3)実施環境	・利用者等からの要望： 県の施策に伴う設置が必要 (30点)				A
	・用地の状況： 十分な用地が確保できる (50点)				

評 価	AAA	条 件 等
判 断	I	
	優先的に事業を実施	

定性評価調書

○自然環境保全

内 容
地形の改変が最小となるような施設配置計画を行い、自然環境・景観に配慮する。

※ 動植物の保護、農地の保全、山地・山間地の保全、水辺環境の保全等に配慮している事項について、工法、対策、留意事項を記載。

○生活環境対策

内 容
排出ガス対策型機械を使用し大気汚染に配慮する。

※ 大気・水・土壌・地盤環境の保全、リサイクル、文化財、バリアフリー、周辺土地利用状況等に配慮する事項について、工法、対策、留意事項を記載。

○コスト縮減策

内 容
現場発生材やクラッシュラン等再生材の有効利用を行う。 コンクリート二次製品の有効利用による工期縮減を行う。

※ 再生材・発生材の使用等、具体的なコスト縮減策を記載。

○その他

内 容

※ 特に記述することがあれば記載。

森林公園（佐賀県）

事業概要

本整備計画の事業の一つである森林公園は、「佐賀県地域防災計画」において、災害時の緊急輸送、情報通信等の救護、復旧・活動の大規模拠点として、広域防災拠点に位置づけられている。

豪雨等災害時において想定される自衛隊等の駐屯などに備え、広域防災拠点としての機能確保に必要な防災応急対策施設の整備及び更新を実施する。

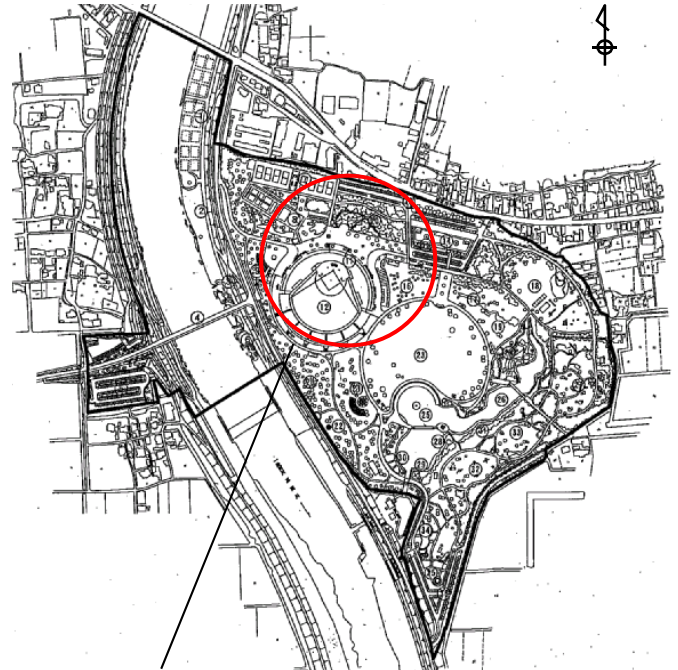
事業効果

地域防災計画に位置づけられた都市公園の整備を進めることにより、災害時の地域防災拠点としての機能向上が図られる。

【公園位置図】



【公園平面図】



防災応急対策施設の整備・更新
(平常時は野球場や広場などとして使用)





自家発電設備更新、浸水対策



基盤構築（停電対策）



（他県事例）備蓄倉庫



（他県事例）耐震性貯水槽



防災連携事例
鳥インフルエンザ発生時において消毒ポイントとして活用

公共事業新規評価調書(整備系)

部 名	県土整備部	記 入	都市計画課	課 長	福岡 啓功
		責任者	東部土木事務所	所 長	杉野 朗

事 業 区 分	生活関連事業	事 業 名	地区名等	総事業費	130 百万円
		公園整備交付金事業	よしのがりれきし 吉野ヶ里歴史公園		
事 業 地			着工予定年度	完成予定年度	
神崎市田道ヶ里、神埼郡吉野ヶ里町田手			平成30年度	平成32年度	
事 業 目 的			事 業 内 容		
吉野ヶ里歴史公園は県地域防災計画において、災害時の緊急輸送、情報通信等の救護、復旧・活動の大規模拠点として、広域防災拠点に位置付けられており、近年の地震・豪雨等災害において想定される自衛隊等の駐屯などに備え、広域防災拠点としての機能確保に必要な防災応急対策施設の整備等を行う。			備蓄倉庫 一式 耐震性貯水槽 一式 防災トイレ 一式 基盤構築(停電対策) 一式 自家発電設備更新、浸水対策 一式		
評価の視点	評 価 内 容				評 価
(1)位置づけ	・県土整備部基本方針(都市公園の計画的な整備) (10点)				A
	・実施目的の優先度： (70点) 利用者サービスの向上、利用促進を目的とした整備を行うものであり、整備効果(都市防災機能の向上に寄与する。)のひとつに該当する。				
	・国家的イベント等との関連： 関連が無い (0点)				
(2)必要性・効果	・公園施設別の重要度： (40点) 各公園の主たる設置目的(広域防災拠点の機能を有する公園)				A
	・必要性： 公園内に施設がない (30点)				
	・利用度： 災害時に利用が想定される (30点)				
(3)実施環境	・利用者等からの要望： 県の施策に伴う設置が必要 (30点)				A
	・用地の状況： 十分な用地が確保できる (50点)				

評 価	AAA	条 件 等
判 断	I	
	優先的に事業を実施	

定性評価調書

○自然環境保全

内 容
地形の改変が最小となるような施設配置計画を行い、自然環境・景観に配慮する。

※ 動植物の保護、農地の保全、山地・山間地の保全、水辺環境の保全等に配慮している事項について、工法、対策、留意事項を記載。

○生活環境対策

内 容
防災トイレは平常時においては来園者の利用を想定していることから、バリアフリーに配慮する。 排出ガス対策型機械を使用し大気汚染に配慮する。

※ 大気・水・土壌・地盤環境の保全、リサイクル、文化財、バリアフリー、周辺土地利用状況等に配慮する事項について、工法、対策、留意事項を記載。

○コスト縮減策

内 容
現場発生材やクラッシャーラン等再生材の有効利用を行う。 コンクリート二次製品の有効利用による工期縮減を行う。

※ 再生材・発生材の使用等、具体的なコスト縮減策を記載。

○その他

内 容

※ 特に記述することがあれば記載。

吉野ヶ里歴史公園（佐賀県）

事業概要

本整備計画の事業の一つである吉野ヶ里歴史公園は、「佐賀県地域防災計画」において、災害時の緊急輸送、情報通信等の救護、復旧・活動の大規模拠点として、広域防災拠点に位置づけられている。

豪雨等災害時において想定される自衛隊等の駐屯などに備え、広域防災拠点としての機能確保に必要な防災応急対策施設の整備及び更新を実施する。

事業効果

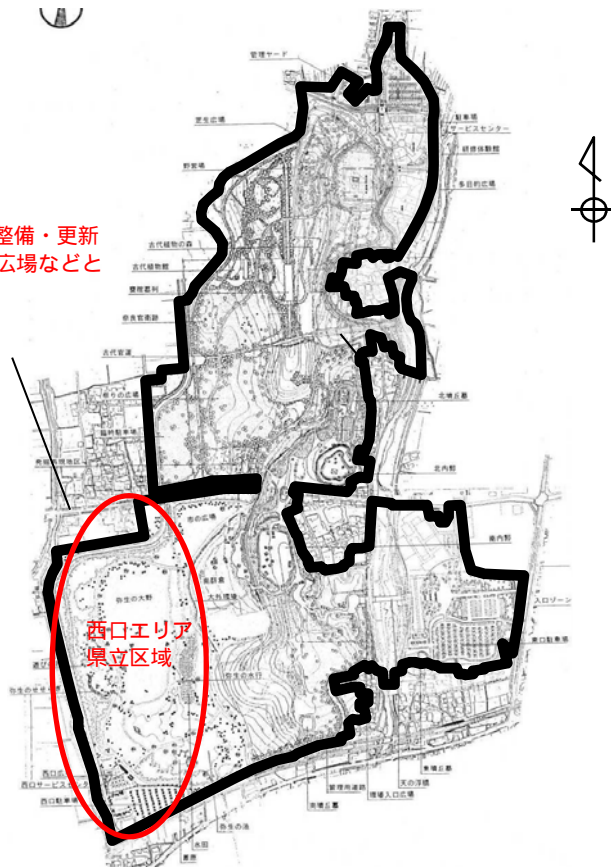
地域防災計画に位置づけられた都市公園の整備を進めることにより、災害時の地域防災拠点としての機能向上が図られる。

【公園位置図】



【公園平面図】

防災応急対策施設の整備・更新
(平常時は野球場や広場などとして使用)





情報通信施設の更新



電源施設の更新



(他県事例) 備蓄倉庫



(他県事例) 耐震性貯水槽



防災連携事例
熊本地震時における自衛隊車両の中継地
として活用